



『はばたき』興本扇学園だよりNo.3

興本扇学園 校長 稲葉 守朗 令和4年5月27日

ホームページ <http://www.adachi.ed.jp/adokim/index.ht>

ムカデ

校長 稲葉 守朗

西校舎の児童・生徒は、5月28日（土）の運動会に向けて毎日練習に励んでいます。東校舎の運動会は、1週間後の6月4日（土）ですが、すでに、学年ごとに表現の練習が始まりました。今年度も、東西別れての別日開催となりますが、今回は、感染症予防対策を講じた上で、保護者の皆様に参観していただく形式にしました。ご理解、ご協力をお願いいたします。

中学生の学年種目は、9年生はムカデ競争、8年生は大縄跳び、7年生は台風の目です。どの学年も「チームの協力」が欠かせない種目となっています。

今回は、9年生にとって最後の運動会であることから、ムカデ競争に焦点を当てて書かせていただきます。予行練習の合間に、ムカデ競争のリーダーに、競技にける意気込みを聞きました。Aさんは、「仲間と息を合わせ、心と体を一体化し、9年間積み上げてきたものを、このムカデ競争で表したい。」と話していました。ムカデ競争の練習が始まった当初は、足が合わずに数歩進むと転んでしまう状態でした。しかし、生徒同士で、並び順やリズムを工夫しながら練習を重ねたことにより、チーム力が大いに向上しました。2本の紐で結ばれたムカデのような状態で上手に走るには、強いリーダーシップのもと、仲間を思いやる気持ちや、柔軟な判断力をもって行動することが大切です。ムカデ競争は、Aさんの言うとおりの、これまで積み上げてきた9年間の集大成です。運動会当日は、どのようなドラマが繰り広げられるのか楽しみです。

さて、ムカデ競争のムカデ（百足）について、興味のある話がいくつかありましたので、紹介させていただきます。

第一に、軍神と財宝の神であるムカデは、「毘沙門天」の使いとされています。武田信玄や上杉謙信などの戦国武将は、毘沙門天が武神で戦勝の神とされることから必勝祈願、武運長久を祈願していたと言われています。また、ムカデは、一糸乱れず果敢に素早く前に進み、決して後ろへ退かないなどとして、武具甲冑や旗指物にムカデの図が用いられたそうです。

第二に、奈良の信貴山寺の本堂には、「毘沙門天王」と書かれた大きな額がかかっています。その額の飾りが二匹の大きなムカデです。信貴山寺のお坊さんは、「ムカデは、百本の足を動かして、走って行く。百本が同時に同じように動く。しかも、1本たりとも他の足の邪魔をしない。他の足に迷惑をかけないで、みんなが仲良く、自由自在に動いている。素晴らしいことです。」と話していました。

これまでの運動会の練習を通して、学校行事のすばらしさを再認識しています。本学園がこれまで培ってきた伝統は、新型コロナウイルスのまん延により一時的に途切れてしまいましたが、9年生を中心に新たな伝統が作られていることを実感しています。7年生から9年生男子によるボディークラブ・演舞、そして、7年生から9年生女子による創作ダンスは、新たなチャレンジです。また、5、6年生の南中ソーランも一段と気合いが入り盛り上がってきました。さらに、5年生から9年生の選抜で行う男女混合学園リレーは、最後の練習に励んでいます。「百花繚乱～伝統絶やさず己の力を見せつけろ～」のスローガンのとおり、一人一人の力を全力で発揮することを信じています。児童・生徒の活躍に、乞うご期待ください。

令和4年 6月 行事予定

6月	曜	共通	東校舎	西校舎
1日	水	体力調査始 ふれあい月間始 丸付け交流 (9-2)		水泳指導始
2日	木			内科検診 (5・6年) 都調査 (5年)
3日	金		運動会前日準備 5時間授業	進路学習会 (9年)
4日	土		運動会	西校舎休業日
5日	日			
6日	月		東校舎休業日	学校公開始 朝礼 都調査 (8年) 専門委員会
7日	火		学校公開始 東運動会順延日	
8日	水	4時間授業 (小) 安全指導		
9日	木			中間考査1週間前
10日	金	体力調査		キャリア講話 (7年)
11日	土	土曜授業 花の苗植え 学校説明会 (東校舎体育館) 学校公開終		
12日	日			
13日	月		委員会 水泳指導始	生徒会朝礼
14日	火			
15日	水			
16日	木		水道キャラバン (4年)	前期中間考査始
17日	金	都調査 (4年)		前期中間考査終 修学旅行保護者会 (9年)
18日	土			
19日	日			
20日	月	クラブ (小) もりもり給食ウィーク始	交通安全教室 (1・3年)	
21日	火			内科検診 (8年)
22日	水	避難訓練 5時間授業 読み聞かせ (7年)		
23日	木	体力調査終 もりもり給食ウィーク終		
24日	金	開校記念日		
25日	土			
26日	日			
27日	月		自転車交通安全教室 (3年)	内科検診 (9年)
28日	火			魚沼自然教室始 (8年)
29日	水	丸付け交流 (7年A)		
30日	木	ふれあい月間終 定期健康診断終		魚沼自然教室終 (8年)

ALT 紹介

西校舎担当：梶間 真穂

今年度から ALT として、扇中学校に Miss Niruta K.C が2月まで派遣されています。先生はネパール出身で、日本で初めて ALT として勤務されます。初めて本学園に来られた日は、西校舎で運動会練習が行われている日でした。そのような光景を見ることは初めだったようで、日本の学校にとっても興味をもたれています。「英語で発信できる」ということは、みなさんの世界や価値観を広げてくれることを意味します。Niruta 先生とのコミュニケーションは、そんな体験や経験をさせてくれる場でもあります。一歩踏み出すことで、みなさんの世界は一気に広がりを見せてくれます。まず気軽に Hello!と声を掛けてみませんか？

～自己紹介～

Nice to meet you, everyone. My name is Niruta K.C. I came from Kathmandu, Nepal. I came to Japan before. I live in Shibuya. I like hiking. My favorite food is pizza. I am happy to be your ALT and look forward to meeting you all. Thank you so much.

ひまわりの苗植え

東校舎担当：関 多美子

連休明けの5月7日（土）に東西両校舎でひまわりの苗植えがありました。興本扇学園の児童・生徒、教職員、保護者・地域のみなさん全員で取り組んでいる「花いっぱい運動」の活動の一つです。4月中に3年生がひまわりの種をポットに植える活動をしており、今回の苗植えのときには5cm程度に育っていました。東校舎では4年生がその苗を花壇に植えました。花いっぱい運動部のみなさんが苗植えの支援や助言をしてくださる中、4年生は植え方をよく学びながら穴を掘り、丁寧に苗を花壇に植え替えました。

これからどんどんひまわりも成長していき、やがて東校舎の児童の背丈を超えて大きく育っていくことでしょう。夏にたくさんのひまわりが咲き誇る景色を楽しみにしています。秋には1・2年生が種取りをする予定です。

図書担当より

西校舎担当：小林 秀一郎

西校舎では、今年度も新5年生を迎えて図書館オリエンテーションを実施しました。その成果がすぐに現れたのかどうかはわかりませんが、何かと忙しい4月にもかかわらず、本の貸し出し冊数が昨年度の同じ時期に比べて200冊も多い「561冊」を記録しました。もちろん、数字がすべてではありませんが、図書室（正式には『学校図書館』と呼ぶ）に足を運んでくれる児童・生徒の数が増えてきているのは事実です。

6月には「あじさい読書旬間」があり、東校舎の児童への読み聞かせも予定されています。また、各学年での調べ学習や夏休みの読書感想文に使う図書を選び始める時期にもなります。今年度も津田支援員を中心に、引き続き感染症予防対策に十分配慮をした上で運営していきますので、ぜひ、有効に活用してもらいたいと考えています。

☆西校舎運動会☆

5月28日(土)は、西校舎の運動会です。練習の成果を十分に発揮してほしいと思います。各学年の見どころを紹介します。

9年生

3年ぶりの表現発表(男子:ボディクラップ・演舞、女子:創作ダンス)と大ムカデをどれだけ仕上げられるかが、9年生の底力の見せどころです。先輩たちから直接教わる機会の少なかった彼らが、先輩として後輩たちに何が残せるのか。どんな姿を見せてくれるのか。一つ一つ終わっていく学校行事の始まりとして位置づけられる運動会で、気持ちを一つに精いっぱい走り、息を合わせて踊る姿にご期待ください。

8年生

2回目の「全員リレー」では昨年度からの成長を見せるべく、迫力ある走りに期待しています。8年生の学年種目「大縄跳び」は全員の力が試される競技です。勝負の重要なカギを握る回し手は、練習でも休みなく回し続け、手にマメを作りながらも試行錯誤を繰り返してきました。跳び手は並び方、タイミングや掛声のかけ方などを合わせるために練習を重ねてきました。1回も跳べなかった最初の段階から、たくさん練習を積んできた末に、全員の気持ちが揃ったとき、どんな記録が、どんな感情が押し寄せてくるか、運動会当日の8年生の挑戦を楽しみにしています。

7年生

中学生になって初めての運動会です。運動会ができることに喜びを感じながら、練習を重ねてきました。雨で十分な練習ができない日も続きましたが、7年生の持ち前の明るさで練習に一生懸命に取り組んできました。全員リレーでは、1人1人が心を合わせてバトンを回していきます。走者は緊張感をもちながら走り抜けていきます。どんなドラマが展開されるのでしょうか!?

台風の日～巻き起こせ旋風ハリケーン～は息をぴったり合わせることが求められる競技です。最高の力が発揮できるよう、各クラスで作戦会議も行ってきました。どの競技も7年生らしい姿をご期待ください。

6年生

6年生は今年も5年生と一緒にソーラン節を踊ります。昨年度からさらにレベルアップし、踊り・隊形移動共に切れを増した表現運動をぜひご覧ください。今年は6年生だけでスローテンポのソーラン節も踊ります。ただゆっくり踊るだけでなく、「静」と「動」の切り替えを意識したメリハリあるカッコ良さを表現してほしいと思います。また、今年は大漁旗を自分たちで手作りしました。下絵から色塗りまで、グループで力を合わせて完成させた力作になっていますので、ご注目ください。運動会に向けて一生懸命準備に取り組んできた成果を存分に発揮してほしいと思います。当日は、温かい拍手をお願いします。

5年生

5月から校庭には「どっこいしょー!どっこいしょー!」という元気な声が響き渡っています。6年生に教わる姿も常に真剣で、練習をするたびに「もっと上手になりたい。」「6年生と動きをそろえたい。」と向上心をもって励む姿に感心しました。また、運動会直前に書いた200字帳には、「来年は6年生の立場で、5年生に教えてあげたい。」と書いてあり、来年を見据えていることにも驚きました。緊張もあるかもしれませんが、徒競走も含めて一人一人がベストを尽くせるように応援しています。